

- 子供と外食 - (エヌピーディー・ジャパン 調べ)

～ 「回転寿司店」はファミリーの味方 ～

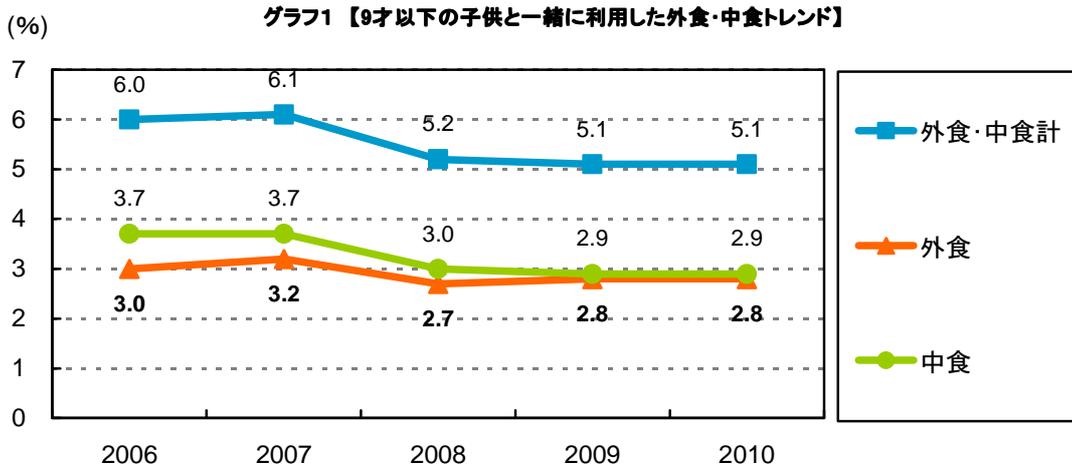
【東京、2010年10月19日】日本では少子高齢化が進行し、2010年6月からは子供手当の支給が開始された。それによって子供連れの外食は増えたのだろうか？

グラフ1は、9才以下の子供と一緒に外食・中食をした男女の利用率を示している(エヌピーディー・ジャパン社が提供する外食・中食市場データサービス CREST*より)。2010年の外食・利用率は2.8%と、5年前から大きな変化はなく、2009年とほぼ同じである。子供手当での外食市場への影響をみる為、2010年6月～8月の利用率を前年同月と比較すると、今年7月のみ0.4ポイント上昇したが、6月と8月は昨年の利用率の方が高かった。このことから子供手当での影響はほとんどないと言える。

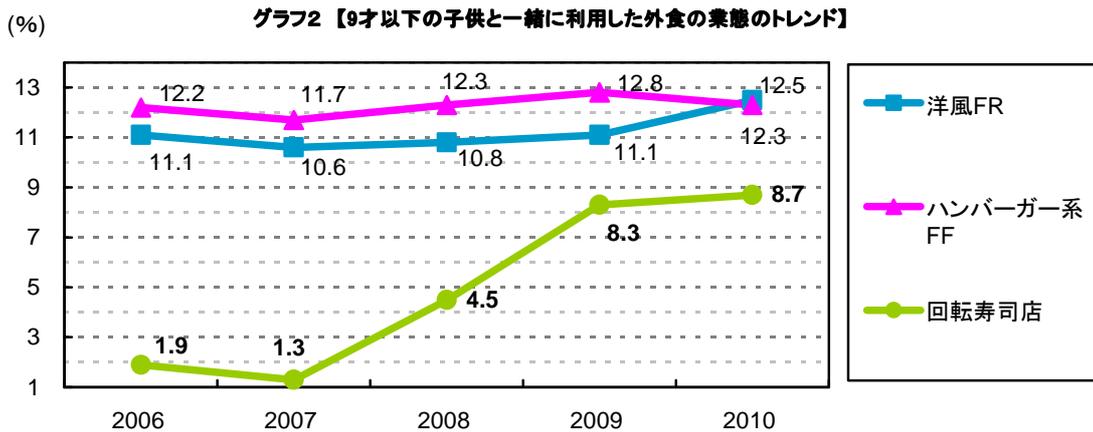
9才以下の子供と一緒に外食する業態として人気があるトップ3は、「洋風 FR(ファミリーレストラン)」、「ハンバーガー系 FF(ファストフード)」、「回転寿司店」の順である。2007年から2009年にかけて飛躍的に子供連れの利用率が伸びた「回転寿司店」(回転寿司は子供連れだけでなく、全般的に利用率が上昇傾向にある)(グラフ2)に注目し、その理由を探りたい。「回転寿司店」の店舗選択理由の上位には「手頃な価格(61%)」、「子どもが好きな店(56%)」、「子供連れでも入りやすい雰囲気(47%)」が挙げられた(表1)。さらに CREST を使って「回転寿司店」の利用実態をみると、49%が夕食時(18～21時台)に利用しており、この時間帯の平均客単価は、一人あたり1,185円。外食全体の夕食時・客単価(1,532円)と比較すると347円も安く、総支払金額を考えると、「手頃な価格」であることは子供連れの外食利用者を取り込むためには重要なポイントである。

また、「回転寿司店」の総合満足度をみると、子供連れ利用者の83%が「非常に満足」または「満足」と回答し、高い評価を得ている(表2)。その評価に貢献した要素は、店舗選択理由として重視されていた価格や味、利便性にあったと考えられよう。再利用意向は、「ぜひ利用したい」と「利用したい」をあわせて89%と非常に高く、近年の利用率向上に結びついたと推測できる。

「子供連れで外食をする」というパイ自体は成長していないものの、彼らのニーズを満たすことで、そのシェアを上げていくことは十分可能であろう。今回取り上げた「回転寿司店」が、まさにそれを証明しているのではないだろうか。(渡邊まり)



(エヌピーディー・ジャパン(株) 'CREST' より データ期間: 2005年9月~2010年8月
最新データ使用の為、年度を9月~8月とした。例: 2010 = 2009年9月~2010年8月)
※「利用」とは、前日1回以上外食・中食をしたことをいう



(エヌピーディー・ジャパン(株) 'CREST' より)

表1 【9才以下の子供と一緒に「回転寿司店」を利用した人の店舗選択理由】

1	価格が手頃	61%
2	子供が好きな店	56%
3	子供連れでも入りやすい雰囲気	47%
4	便利な・利用しやすい場所	44%
5	料理がおいしい	39%

(エヌピーディー・ジャパン(株) 'CREST' より データ期間: 2009年9月~2010年8月)

**表 2 【9才以下の子供と一緒に利用した「回転寿司店」に対する
総合満足度 + 満足度トップ7項目 + 再利用意向】**

総合満足度	83%
1 食べ物の量	83%
2 値ごろ感	83%
3 食べ物全体	82%
4 値段の安さ	82%
5 注文後の待ち時間	81%
6 食べ物の味	81%
7 立地	80%
再利用意向	89%

(エヌピーディー・ジャパン(株) 'CREST' よりデータ期間: 2009年9月~2010年8月)

※ 満足度は、9/20項目を抜粋。5段階評価スケール中、「非常に満足」、「満足」と回答した人の割合

※ 再利用意向は、5段階評価スケール中、「ぜひ利用したい」、「利用したい」と回答した人の割合

* **CREST(クレスト)**とは、約20,000人/月のサンプル数を誇る、2003年より開始したサービスであり、外食・中食市場において「いつ、誰が、どこで、何を、どのように食べ、どの程度満足したか」という情報を1年365日、直接15-59才(首都圏+京阪神圏)消費者から収集し、データベース化した情報サービスです。

The NPD Group について

The NPD Group は、信頼性の高い消費者/小売り情報を幅広い産業に提供している、リサーチ業界のリーディング・カンパニーです。現在では、製造業/小売業/サービス業を営む1,800社以上のお客様に対し情報サービスを提供しており、様々な場面のお客様のビジネスにおける意思決定をサポートしています。日本には5つの事業部(フードサービス、スポーツ、アパレル、テクノロジー、ディスプレイサーチ事業部)があり、お客様の新たなビジネス機会の発見や商品開発、マーケティング・営業活動、マーチャライジングに貢献しております。

お問合せ先/メールの配信・解除は以下のアドレスまでご連絡お願い致します。

www.npdjapan.com

担当:小野 雄大

エヌピーディー・ジャパン株式会社

〒108-0074 東京都港区高輪 3-23-17 品川センタービルディング 13階